



部下の特性を生かした育成のポイントを学ぶ

オンライン可

発達障害傾向の部下をもつ管理者向けセミナー

研修時間 / 7時間

対象 管理者、人事担当者、ダイバーシティ推進担当者

講師 日本生産性本部 講師 株式会社ビジネスプラスサポート 山田 容子

参加費 <small>(消費税10%込)</small>	賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円
	36,300円	39,600円	
	34,650円 オンライン研修	37,950円 オンライン研修	オンラインは食事なし

会場 日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他

定員 20名

開催日程
(通い1日)

2021年
第5回
7月9日(金)

第6回
11月11日(木)



第1日

9:30開始

オリエンテーション

- 1. 今職場でおこっていること**
部下対応と職場についての現状共有
私たちに求められていること
- 2. 「ちょっと変わった部下」のを知る**
もしかして発達障害? 発達障害の基礎知識
障害の現れ方の事例紹介
基本的なかかわり方を学ぶ【ケーススタディ】
- 3. 職場の雰囲気を円滑にするための工夫**
相手との共通ゾーンを作るコミュニケーション
意図が伝わらない時の対応

4. 部下指導はチーム体制で

ひとりでの抱え込んでいませんか【ケーススタディ】
組織全体での受容力のカギ
少数派を受容する新たなルールの事例紹介

5. 一人ひとりを活かす職場づくり

これからの組織に必要なユニバーサルデザイン
自分ができることは何か

クロージング

17:30終了

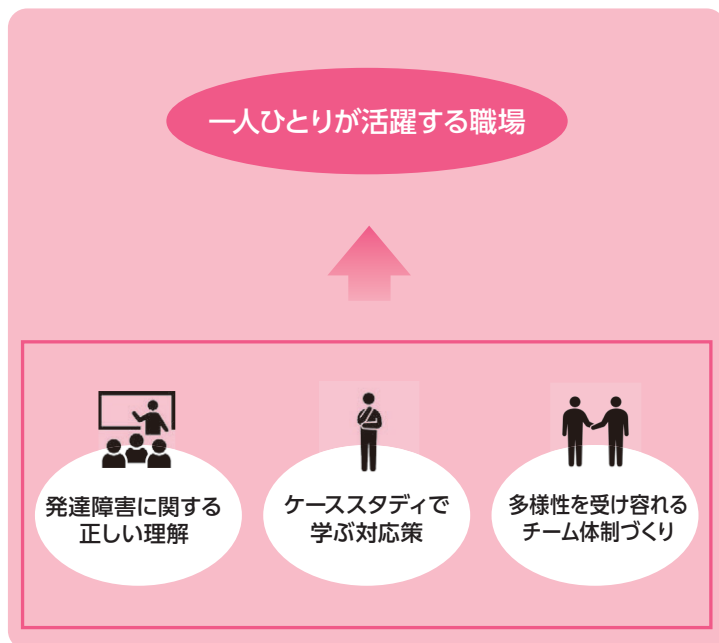


期待される効果

- “集中力を欠く”、“自己主張が強く自分のやり方にこだわる”など個性の強い部下の行動と思考の特徴を正しく理解できます
- 一人ひとりの特性に合わせた対応をケーススタディを通して学び、実践に結びつけます
- 職場の理解を得ながら指導・育成を推進する知識・コツを学ぶことができます



プログラム構成



講師のコメント

山田 容子

仕事のやり取りがうまくできず、コミュニケーションにずれを感じる部下はいませんか。そんな部下を受け入れ、活かしたい上司の方におすすめのセミナーです。共感マインド、視点を変える、特徴にあった伝達方法など上司ができる対応策を具体的に学び、今ある人材を最大限に活かしていきましょう。



受講者の声

- 講師がエピソードを交えながら説明してくれるので、大変わかりやすかった。
- 講師から教えていただく部分と自分たちで考えて発表するケーススタディのバランスが良かった。
- 講師との距離感が近く、また、参加者からの活発な発言があり、密度が高く得られるものが多かった。



本コース受講後の推奨プログラム

- ①ダイバーシティ・マネジメントセミナー(P.45)
- ②人材育成型マネジメントコース(P.41)